

F Mアップルウェーブ 第94回放送番組審議会

開催日時

平成27年10月17日(土) 12:00~13:00

開催場所

土手町コミュニティパーク(弘前市土手町)

出席委員

委員長 石岡 徹、副委員長 工藤 茂起
委員 鳴海 清彦、渋谷 拓弥、太田 真理子、高村 智子、大西 晶子

会社側出席者

代表取締役社長:清藤 哲夫、専務取締役:一戸 勝美、取締役:倉田 昌直
放送部統括マネージャー:花田 由香子

議題

(1)番組に対する意見要望
(2)次回開催日について:12月17日(木)

議事の概要

○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。

1)課題番組 『齋藤浩の音楽三昧』(木曜19:30~20:00)

- ① 世代的にとっても懐かしく感じられ、いわゆる「ラジオ番組」であることが良い。曲にまつわるエピソードやそのアーティストの別の楽曲の話題になり、いろいろと音楽を聴きたくなった。このような音楽番組の制作もずっと続けてほしい。
- ② 選曲テーマが「秋」で、車を運転しながら聴いたが景色とマッチしている番組であった。曲が多めでありながら、トークの内容も充実しているので、どんな場面でも聴いていて楽しめるものであった。
- ③ 「60代の人に聴いてほしい」という齋藤さんの言葉の通り、ラジオに対する想いが感じられた。音楽だけでなく、情報としてもオリコンの順位や当時のことが盛り込まれていた。齋藤浩さんと成田樹里さんの掛け合いが良いコンビネーションになっている。
- ④ 同世代なのでその曲が流行した時のことなどを思い出す。地元の人が聴く分には問題ないが、津軽弁のトークが少々辛辣な部分がある。成田さんがしっかりやわらげてほしい。
- ⑤ 「ザ・ラジオ」という番組であり、音楽に対する知識や情報も豊富。それでいて二人の個人情報のようなネタも盛り込まれていて楽しい。齋藤さんと成田さんの選曲の対比も面白かった。
- ⑥ 1回が30分の放送だが、こういった音楽番組は1時間で聴きたいと感じた。選曲が良い。トークもあったが、余分な解説もないので聴きやすい。今後も良い選曲をしてほしい。
- ⑦ 聴いていて安心感、安定感がある。ラジオ番組なのでやはり音楽を大事に扱うのは良い。津軽弁のまま話しているのも、気軽に聴くことが出来る。全体的に素晴らしい番組だと思う。

【審議機関の答申または改善】

室内で聴く場合と車内で聴く場合で聴きとりにくさが変わるので、ミキサー側で音量のチェックを徹底する。

【審議機関の答申または改善意見の公表】

- 1)議事録を本社に配備し、社内各部署に配布
- 2)FMアップルウェーブのホームページに掲載